

私たちが創り上げた オリジナルパンフレット完成

横浜銀行アイスアリーナ（管理 公益財団法人横浜市スポーツ協会）は、2015年12月にリニューアルオープンしました。このリニューアルオープン10周年の年に横浜市立青木小学校（後明好美 校長）6年1組（担任 牧野友紀子 教諭）の児童が「総合的な学習の時間」で1年間かけて「私たちのまちのスケートリンク」の探究活動を行ってきました。その集大成として「見つけた！伝えたい！」という熱い思いからオリジナルパンフレットをデザインし完成させました。



パンフレットデザインに取り組んだ6年1組の児童たち

見つけた！
伝えたい！
私たちのまちのスケートリンク



YOKOHAMA GRITS

ぶつかり合いがすごい！目の前で観ると
迫力まんてん！

6年1組がアイスアリーナのことを調べていく中で、アイスホッケーを練習をしているところに出会った！実際に観ると、気迫・音・勢いがすごかった！その時に、横浜銀行アイスアリーナで練習していることを知った。そのチームの名前は、横浜GRITS！！



わたしたちのパンフレット作りのために写真を提供してくださりました！



横浜GRITSさんは、横浜市を拠点とする2019年にできたアジアリーグアイスホッケー所属のプロアイスホッケーチームです。



これがパックです。重さは156～170g、これを時速160km～200kmで打ち合います！



アイスホッケーのルール
○チーム6人（GK1人、スケーター5人）
○20分×3ピリオド（計60分）
○パック（ puck ）を相手ゴールにどれだけ多く入れられるかを競う
○同点の場合は延長戦やシュートアウトで決着をつける
激しい体の接触と1分程度で頻りに行われる交代が特徴です！



パンフレット表紙

青木小学校6年1組による探究活動でデザインに反映した内容とは？

- ✓ 横浜市の歴史が記されている「よこはま事始め」から「氷すべり場」にアイスアリーナの起源があること
- ✓ 旧アイスアリーナ（神奈川スケートリンク）の建物は戦闘機の格納庫を移築し設置されたこと
- ✓ スタッフへの聞き取り調査を実施し、どのようにリンクを作り上げたのか、日々の氷上メンテナンスをどのように行っているのか
- ✓ プロアイスホッケーチーム「横浜GRITS」選手・監督へのインタビュー

完成したパンフレットは、市内小学校をはじめアイスアリーナや各機関で配布を予定しています。

お問い合わせ先

お問合せ先：横浜銀行アイスアリーナ事業課長 南部信治 045(411)8002